

中長期経営3ヵ年方針・重点実施事項

2016年度～2018年度の中長期経営方針・重点事項として

1. 国内既存事業のダントツ化
2. 海外事業の展開
3. 新規事業の構築

を実施して参ります。なお、詳細の項目は以下のとおりとなります。

1. 国内既存事業のダントツ化

- ① 既存お客様への深耕による拡販および新規お客様への訴求
 - 営業活動の見直しで、売上拡大（エリア、ビジネスモデル）
 - 戦略アイテムの新需要創出と規格化・バリエーション化による新たな販売・生産体制の構築
- ② 商品開発力の画期的向上
 - 設計データ・ノウハウの共有化等の充実を図り、開発スピードの向上及び人材育成強化
 - 世の中の変化に対応する開発支援設備の導入を図り、開発プロセス革新を実現
- ③ 生産、物流面での更なる原価低減
 - 生産プロセスの変更による生産性向上（小ロット、多回生産、リードタイム短縮）
 - 共同配送を軸に環境変化に合わせた効率的な物流の実現
- ④ 生産技術開発力向上による競争力強化
 - 革新的な工程、設備（自動化・統合・簡素化）の造りこみ
 - 設備の内製化力の向上
- ⑤ 人の成長と組織の活性化
（人事諸制度、育成プログラム）
- ⑥ 情報が一气通貫するシステムの構築

2. 海外事業の展開

- ① 中国事業の発展
 - ビジネス基盤再構築及びMCパックの強みを活かした拡販、新規活動
 - 生産・販売が一体となった原価低減活動の推進
- ② 海外新拠点の調査・検討

3. 新規事業の構築

- ① 一般消費者に訴求できる商品の開発・事業展開
（機能とデザインの融合による新しいパッケージ及びディスプレイ商品）

以上